

令和6年度第2回官民技術交流会 開催結果の概要

1. 日 時 令和7年1月23日(木) 14:00～18:00
2. 場 所 TKPガーデンシティPREMIUM横浜西口
カンファレンスルーム6A(第1部)、カンファレンスルーム7A(第2部)
神奈川県横浜市西区南幸2-19-9 TKP横浜ビル
3. 主 催 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
一般社団法人 港湾空港技術振興会
4. 参加者数 会員会社16社 22名、港湾空港技術研究所 5名
港湾空港技術振興会理事・事務局 5名
5. 対象領域 港湾空港技術研究所 海洋利用研究領域
6. 次第

【第1部】研究計画・展望等のプレゼンテーション

司会進行 山崎 浩之 港湾空港技術振興会 理事

- 挨拶 小澤 康彦 港湾空港技術研究所 研究統括監
宮地 豊 港湾空港技術振興会 理事(副会長)

○プレゼンテーション

1. 港湾空港技術研究所

1)「海洋利用研究領域の紹介」

川口 浩二 海洋利用研究領域長

2)「海象情報研究グループの研究展望」

川口 浩二 海洋利用研究領域長

田村 仁 海洋利用研究領域 上席研究官

3)「海洋利用研究グループの研究展望」

加島 寛章 海洋利用研究グループ長

村田 一城 海洋利用研究グループ 主任研究官

2. 港湾空港技術振興会 会員

1)「今後の潮位観測のあり方についてー能登半島地震の例を踏まえてー」

三井 正雄 株式会社ソニック

2)「波浪観測情報の利活用の検討と波浪スペクトル情報の活用に向けて」

原 信彦 株式会社エコー

3)「防波堤ケーソン施工時の動揺低減技術と動揺解析」

倉原義之介 東亜建設工業株式会社

【第2部】相互の意見交換・交流

司会進行 角 浩美 港湾空港技術振興会 理事

※各社から一人1分以内で、今回の研究領域に関する展望(感想)を発表



小澤 康彦 研究統括監



宮地 豊 副会長



川口 浩二 領域長



田村 仁 上席研究官



加島 寛章 グループ長



村田 一城 主任研究官



三井 正雄 講師



原 信彦 講師



倉原 義之介 講師



山崎 浩之 理事



角 浩美 理事



【第1部】プレゼンの様子